

ターゲット別概要版の方向性について

1. ターゲット別概要版作成の目的

本指針の目的に準拠するものとする

まちづくりに関わる主体(市民、団体、事業者等)を増やし、多様な主体が相互理解を深め、互いの強みを活かして連携(=協働)することで、より魅力ある街づくりの実現に繋げていく。

2. ターゲットの選定について(案)

NO.	ターゲット	指針(主体別)の標記	将来像の区分	主な方向性
1	市民(一般)	市民	市民	参加促進
2	学生			参加促進
3	各団体	・地域団体(町会・自治会等) ・公共的団体(自治会連合協議会、社会福祉協議会、商工会議所等) ・市民団体(NPO 法人等)	各団体	活動促進、協働
4	企業等(プロスポーツチーム等を含む)	・事業者 ・プロスポーツチーム等	事業者	参加促進、協働

3. 概要版の表現方法

※基本コンセプトとして、イラストや図などを多く用いて訴求効果を高める

(案1) 四コマ漫画形式

ストーリー展開の例(一般市民向け、参加を促す)

- ① 身近な行動例を示す
- ② 周りの人やまちを身近に感じる
- ③ 身近な仲間を増やす
- ④ より深い行動に踏み出す

(案2) 1枚物の説明資料(プレゼン形式 ※グラフィック・レコーディングを含む)